

瀋陽駐在員事務所



姚明 (ヨウミン)

「NBAが瀋陽にやって来る!？」

瀋陽市瀋北新区に「盛京NBA国際スポーツアリーナ」を建設することが決まりました。上海、北京、広州に次ぐ、NBA公式戦が開催できる中国4番目のアリーナとなります。2011年4月に着工され、2012年下期に完成します。同アリーナの収容人員は18,000人、総工費は15億人民元(約200億円)です。バスケットボールは中国の「人気スポーツ」です。中国プロバスケットボールリーグは1995年に発足し15年の歴史があります。同リーグは、姚明(ヨウミン)をはじめ、数多くのNBAプレーヤーを輩出しています。

2010年10月「北京五棵松アリーナ」、「広州国際スポーツアリーナ」において、姚明擁する「ヒューストンロケッツ」と「ニュージャージーネッツ」のプレシーズンマッチが開催されました。本場NBAの、そして凱旋帰国した姚明のプレーを一目見ようと、会場には多くのファンが詰めかけました。このような光景が近い将来瀋陽でも見ることが出来るかもしれません。「非常期待!!!」

正司 毅

ユジノサハリンスク駐在員事務所



可愛らしい馬:ポニー

「Зима (冬) は楽しい」

サハリンの人たちの冬の余暇といえば、やはりウィンタースポーツ。

日本統治時代東洋一のスキー場であった旧「旭が丘」、現在の「ゴールヌイ・ヴォーズドフ」(和訳:山の空気)では「スキー」「スノーボード」を、また市内各所に設置された簡易スケートリンクでは多くの家族連れでこれも賑わっております。郊外にいけば「歩くスキー」や「スノーモービル」を楽しむ人も多くいますし、最近では「スノーパラボード」を楽しむ若者もでてきました。

しかし小さな子供連れには無理なことからレーニン広場などに作られた氷の滑り台とかになってしまいますのですが、今年レーニン広場では新たな乗り物が登場しました。レーニン広場では今までも土日休日限定でポニーに子供たちを乗せ「散歩」させていましたが、今年からは御伽ばなしのような「馬車」が登場しました。手ごろな料金でまた「シンデレラ気分」も味わえることから、家族連れやカップルにちょっとした人気となっております。

對馬 雅弘

(財)日中経済協会北京事務所 札幌経済交流室



「ある日のタクシー車中」

先日フィギアスケートのGPファイナルを見に行きました。遂に中国でもフィギアスケートが見れるのかと中々感慨深いものがありました。客席はガラガラでしたが。その会場に向かうのにタクシーに乗りました。小職が豆乳を飲んでいて珍しく思ったのか「どこの国だ」と聞いてきました。以下、会話だけでお楽しみ下さい。「日本人だよ」「日本人も豆乳飲むのか」「北京の生活はどうだ」「毎日楽しいよ。日本は景気悪いし皆元気ないよ」「何言ってるんだ、日本やアメリカは素晴らしいよ。ここに経済のビルがあるとす。アメリカは30階、日本は20階にいる。俺ら中国人は今そのビルを上り始めたばかりだ。」「そして日本とアメリカは1階ずつ努力して登っていった。俺らはそのビルを、今エレベーターで昇っているに過ぎないよ」(話は歴史の問題に移り)「日本人は確かに戦争の時中国人を沢山死なせた。でも日本人は原爆でそれより多くの方が亡くなっている。戦争の時はお互い様だ。そこから今の経済を築いたんだからやはり日本は凄いのよ」。この様な中国人も少なからずいる事は是非知って欲しいと思います。

中島 康成